

# 原発の再稼働に反対し 原発からの撤退を求めよ

## 港区議会第1回定例会 予算特別委員会総括質問

## 市街地再開発の補助金支出を止めよ

港区議会第1回定例会では、予算特別委員会が開かれ、港区2015年度予算が審議されました。日本共産党港区議員団は、安倍政権の暴走にストップをかけるとともに、国の悪政の影響から区民を守るため積極的提案を行い奮闘しました。大滝実議員が総括質問を行いました。

### 消費税増税の中止を国に求めよ

【質問】 昨年4月の消費税8%への増税と「アベノミクス」による円安・物価上昇が暮らしと営業を直撃している。日本経済に暗雲が立ちこめるなか、安倍政権は延期した消費税の10%への引き上げを、2017年4月から強行する法案を提出した。区民の暮らしと営業を守るため、消費税の増税は中止するように国に申し入れるべき。

### 原発の再稼働に反対し、原発からの撤退を求めよ

【質問】 福島では、いまだに12万人もの人々が避難生活を余儀なくされ、先の見えない長引く避難による「震災関連死」が1800人にのぼり、大震災の直接死1603人を大きく上回る深刻な事態になっている。原発再稼働に突き進むことなど許されない。今こそ原発の再稼働反対、原発からの撤退を国に申し入れるべき。

### 泉岳寺の景観を守れ

【質問】 貴重な文化財を台無しにする（破壊する）泉岳寺中門の隣地に8階建、23・83メートルものマンションを建てるといふ、無謀な計画がすすめられている。400年近く皆さんが守ってきた貴重な文化財、景観を守るためには、土地の購入も含めて英断が必要。「泉岳寺をめぐる事態をどうすれば解決できるのか」審議会委員の先生方の意見をお聞きするために、「景観審議会」に諮問すべき。

【答弁】 消費税増税の実施を中止するよう、国に申し入れることは考えていないが、区民生活や区政に与える影響等の情報収集に努め、今後も国の動向を注視していく。

【答弁】 我が国のエネルギー政策は、国の責任において取り組むべきものと考えている。区として、原発の再稼働に反対し、原発からの撤退を国に申し入れることは考えていない。

【答弁】 個別事案の課題については、諮問すべき事項に当たらないと考えているが、寺社・歴史的建造物周辺の景観形成基準の見直しについて、景観審議会の意見を求めながら検討を進めている。

### ☆ 質問項目 ☆

- 消費税増税の中止を国に求めること
- 原発の再稼働反対、原発からの撤退を求めること
- 泉岳寺の景観を守ることにについて
- みなとパーク芝浦の駐車場料金の無料化を
- 投票所の増設を含む改善と掲示板の設置場所の改善について
- 町会等への支援と若者の家賃補助について
- 感震ブレーカー設置助成について
- 緊急暫定保育園の認可化について
- 高校卒業世代までの医療費無料化について
- 高齢者の住まいについて
- 市街地再開発の補助金支出をやめること
- ゆりかもめの運賃割引とシルバーパスの利用拡大を
- 京浜東北線の新橋駅停車について
- 区民の生命と財産を守るため、白ガス管を早期に交換することについて
- 温水シャワーの設置について
- 学校トイレの改善について
- AEDの増設について
- 小・中学校入学資金貸付制度について

日本共産党

港区議員団ニュース

ホームページ

<http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp>

2015年3月号外

港区芝公園1-5-25

☎(3578)2945~6

港区議団 検索

# 小・中学校入学金貸付制度の創設を

みなとパーク芝浦の駐車場料金の無料化について

【質問】 区長の本会議での「料金について検証していく」との答弁は重要。区民の声はどの声も深刻ですし、おっしゃる通りです。「区民要望があることは承知している」（区長答弁）のですから、すぐさま検討し、無料化に踏み出すべき。

【答弁】 区民の方々の声も踏まえながら、利用状況等の検証を行っていく。

投票所の増設を含む改善と掲示板の設置場所の改善について

【要望】 高齢者から、行きやすい場所に投票所を設けてほしいとの要望が出されている。投票所の増設を含め改善を。選挙の公営掲示板が見えないところにあるので改善すること。南青山7丁目緑地内については通行人に見える場所に設置すべき。その他の場所についても点検すること。

感震ブレイカー設置助成について

【質問】 地震後の電気の再通電時における出火防止対策として、避難時にブレイカーを遮断することを知ってもらうとともに、自動的に電源を遮断できる感震ブレイカーの設置は重要です。中央防災会議も出火防止対策に感震ブレイカーは重要。この普及により死者は4割以上減らせると言っています

す。①感震ブレイカーの助成をすること、②高齢者には無料で設置すること。

【答弁】 電気火災を予防することとは震災による被害を低減させるうえで有効と考えている。感震ブレイカーについてはその有効性について、区内木造住宅での設置の効果などについて、消防署と意見交換し情報収集の中で検討していく。

緊急暫定保育室の認可化について

【質問】 緊急暫定保育園の認可化については、子ども・子育て支援事業計画の中で継続や認可化も含め検討するという答弁。保育の質の確保の面からも、東麻布保育室など、条件の整った暫定保育室の認可化を急ぐべき。

【答弁】 今後、緊急暫定保育施設のあり方については、平成27年度からの「子ども・子育て支援事業計画」において、待機児童対策として継続また、認可化なども含めて、検討する。東麻布保育室の認可保育園化については、緊急暫定保育施設のあり方について検討する中で、課題としていく。

高校卒業世代までの医療費無料化について

【質問】 各種扶養控除の廃止で、高校生や大学生を抱える家庭に増税が押しつけられた。高校生は学費のほかにも公立・私立を問わず、大学受験等の進学を控えての塾代や通学交通費など多額の費用がか

かる。今、貧困と格差の拡大で区民生活は大変になっている。高校世代の医療費無料化を実施すべき。

【答弁】 義務教育終了後は、医療機関に受診する割合も低くなることから、助成対象を拡大することは現在のところ考えていない。

高齢者の住まいについて

【質問】 高齢者の実態を踏まえ、①高齢者集合住宅を建設すること。②高齢者の民間賃貸住宅家賃助成を行うこと。

【答弁】 ①区は、サービス付き高齢者向け住宅の整備をシティハイツ六本木の改築に併せて進めている。また、認知症高齢者グループホームについても、今後区内2箇所を整備する予定。

②民間賃貸住宅に居住する高齢者に対して、家賃の一部を助成する事業は予定していない。

市街地再開発の補助金支出をやめよ。

【質問】 中心に座る大企業や参加組合員だけが市街地再開発事業。参加組合員や中心に座る大企業が必要な支出をすれば良いわけですから、補助金支出をやめるべき

【答弁】 区は、今後も補助金等による支援を行い、いつまでも住み続けられる街づくりを推進していく。